

全国仮設安全事業協同組合御中

メッセージ

「全国仮設安全大会 I N東京」にお集まりの皆様から心からの連帯のあいさつをお送りいたします。本日は所要のためお伺いすることができず大変申し訳ありません。

「いのちを大切にする」－これは連立政権のもっとも基本となる政策です。その意味で建設現場での「安全」は、重視されなければなりません。

ところが、未だに足場からの墜落・転落事故が絶えません。これは墜落・転落事故防止のための厚労省「部長通達」が十分守られていないためです。この「部長通達」を義務化することは極めて当然のことと思います。

今大会が、さらなる飛躍に向けたものとなりますことを祈念し、連帯のメッセージといたします。

2009年11月17日

社会民主党 衆議院議員 阿部知子